MITSUBISHI

三菱電機パッケージエアコン

栽培ハウス向け専用ヒートポンプ **冷媒R410A対応**

取 扱 説 明 書

●お使いになる前に

●運転のしかた

●お手入れのしかた・困ったときに

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。

●お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管ください。

●保証書は「お買上日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管ください。

●お使いになる方が代わる場合には必ず本書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。

●お客さまご自身では据付・移設をしないでください（安全や機能の確保ができません）。

● お使いになる前に 安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

区分	内容
⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■"図記号"の意味は次のとおりです。

	アース線接続
指示を守る	水ぬれ禁止
ぬれ手禁止	

⚠警告

長時間直接お肌に風をあてない
健康を損なう原因になります。

禁止

異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る
異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。
また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。

電源を切る

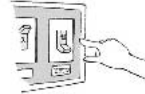
お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない
不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気に放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。

分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止

清掃及びメンテナンス作業時には運転を止め、電源スイッチを切る
ファン及びファンモーターへの接触によるケガや感電の原因になります。

電源を切る

エアコン及びリモコンを水洗いしない
ユニット及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電・発火の原因になります。

水ぬれ禁止

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない
特にお子さまにご注意を!
内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

禁止

濡れた手で電源スイッチを操作しない
感電の原因になります。

濡れ手禁止

万一冷媒が洩れても限界濃度を超えないよう換気対策を行う
冷媒が洩れると、酸欠事故の原因になります。
お買上げの販売店にご相談ください。

換気

⚠注意

粉が浮遊する作業場等では使用しない
粉じんなどにより機器の故障や発煙に至ることがあります。または健康を損う原因にもなります。

禁止

直接風のあたる所に燃焼器具を置かない
不完全燃焼や熱によるエアコン変形の原因になります。

設置禁止

室内ユニットの金属部にさわらない
フィルターを外したときにケガの原因になります。

禁止

室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない
冷房時、多湿（湿度80%以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になります。

設置禁止

ハウス栽培用途以外には使用しない
精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しない。
品質低下の原因になります。

使用禁止

作物に直接風を当てない
作物に悪影響を及ぼす原因になります。

設置禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない
火災・変形の原因になります。

使用禁止

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する
酸素不足の原因になります。

換気

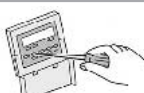
フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない
落下・転倒によるケガの原因になります。

禁止

リモコンを先がとがった物で押さない
故障の原因になります。

禁止

フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する
目にゴミ・ホコリが入ることがあります。

保護具着用

エアコンの近くで火気（調理器具など）を使用しない
熱により、エアコンが変形したり、発火する原因になります。

使用禁止

吹出口の近傍にスプレー缶などを置かない
室内・外ユニットからの温風によりスプレー缶などが爆発する恐れがあります。

禁止

室内・外ユニットの周辺に、物を置かない、落ち葉がたまらないようにする
落ち葉などがあると小動物が侵入して、内部の電気部品に触れると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。

室内ユニットの上に花びんなど、水の入った容器を置かない
漏電によって感電や発火の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

冷房時、相対湿度が80%RHを超える環境では、室内ユニットに結露し、露が落下する場合があります。また、室内ユニットにさびや膨潤が発生する場合があります。

⚠ 注　意

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない
落下・転倒によるケガの原因になります。

運転中に冷媒配管に触れない
素手で触れると凍傷や、やけどになる恐れがあります。

土埃が上がる作業を行うときはエアコンを停止し、シートなどで覆う
土埃がエアコン内部に入ると性能が低下したり故障の原因になります。

室内ユニット、リモコンを雨や風にさらさない
室内ユニットの腐食、変形の原因になります。
水が浸入して感電の原因になります。

**硫黄系の農薬は使用しない
太陽熱消毒をしない**
エアコンの腐食、ガスもれなど故障の原因になります。

据付台などがいたんだ状態で放置しない
ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になります。

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る
運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。

農薬散布またはくん蒸を行うときにはエアコンに農薬などが付着しないよう、シートなどで覆い、エアコンを停止する
農薬や農薬などから発生するガスが付着すると腐食、変形の原因になります。また、農薬などが飛散し危険です。

農薬散布またはくん蒸をしたあとには必ず換気をし、農薬や農薬などから発生したガスを充分排気してから、エアコンを運転する
農薬や農薬などから発生するガスが付着したり、吸い込んだりするとエアコンの腐食、変形の原因になります。

必ず油焚暖房機などと併用する
暖房運転時に霜取運転に入ると栽培ハウス内の温度が低下し、作物に悪影響を与える原因になります。

据付時　次の項目をご確認ください。

⚠ 警　告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください

漏電遮断器を取付ける
取付けていないと、感電の原因になります。

元電源の取付位置を確認する

据付や移設などの場合は、冷媒サイクル内に指定冷媒以外のものを混入させない。
- 空気などが混入すると、冷媒サイクル内が異常高圧になり、破裂などの原因になります。

禁　止

当社指定の冷媒（R410A）以外は絶対に封入しない。
- 法令違反の可能性や、使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生の恐れがあります。
- 封入冷媒の種類は、機器付属の説明書あるいは銘板に記載されています。
- それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤動作などの不具合や事故などについては、当社は一切責任を負いません。

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること
ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。
床置形室内機は必ず転倒防止金具を使用し、上部で固定を実施ください。

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する
異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。

リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない

使用される別売部品は当社指定品であること
別売部品は、必ず当社指定のものであること。
お客さまご自身で取付け不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。

室内ユニットやリモコンを直射日光や強い日差しが当たる場所に設置しない
設置した場合は、プラスチック部品の変形・破損・傷み・変色が生じ、製品寿命が低下します。また吹出口のベーン角度が数時間で変わることもあります。

禁　止

⚠ 注　意

可燃性ガスの発生・流入・滞留・洩れの恐れのある場所へは据付けない
万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

ドレン配管は確実に行う
配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になります。

アース工事を行う
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

●冷媒（フロンガス）についてのご注意
このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが洩れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いため、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。
（冷媒が洩れたときの処置）
万一冷媒が洩れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行ってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

●次の場所への据付けは避けてください
- 可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- 硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど、機器に影響する物質の発生するところ
- 機械油を使用するところ
- 車輌・船舶など移動するものへの設置
- 高周波を発生する機械を使用するところ
- 化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 積雪の多いところ

（このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事説明書をご覧ください。）

各部のなまえ

室内ユニット

■ユニットの形態により、装備している機能が異なります。

	PCZN-RP･KA5形
風速	4速（自動可）
上下風向調節	自動（スイング可）
左右風向調節	手動
ロングライフフィルター	○
フィルタークリーニングサイン積算時間	2500時間

PCZN-RP･KA5形

■天吊形

	PSZN-RP･GA5形
風速	2速
上下風向調節	手動
左右風向調節	自動（スイング可）
ロングライフフィルター	○
フィルタークリーニングサイン積算時間	2500時間

PSZN-RP･GA5形

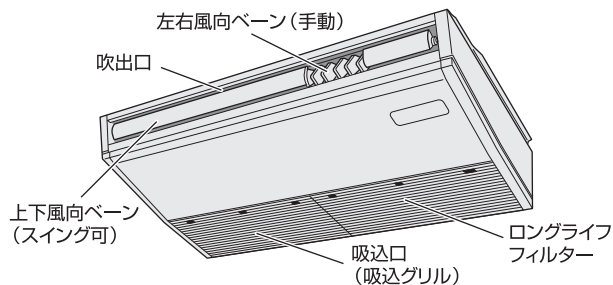
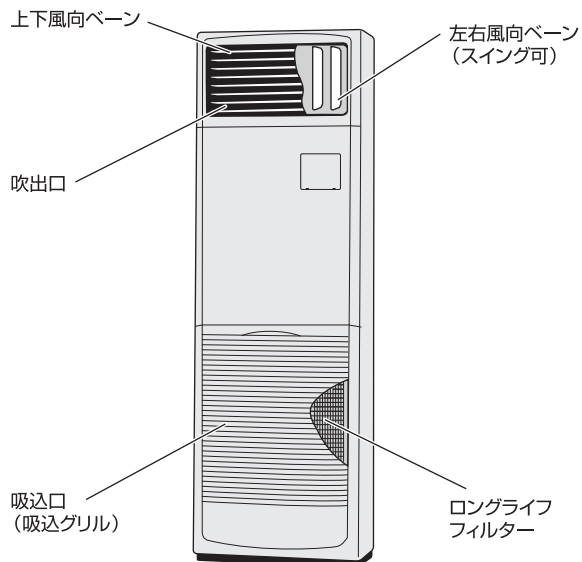
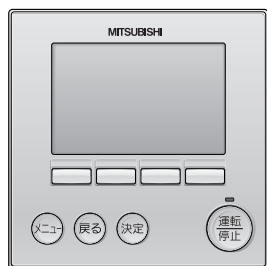
■床置形

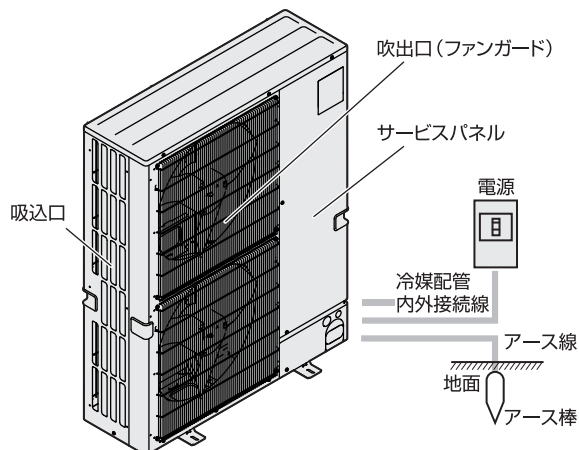
リモコン

MITSUBISHI

表示部

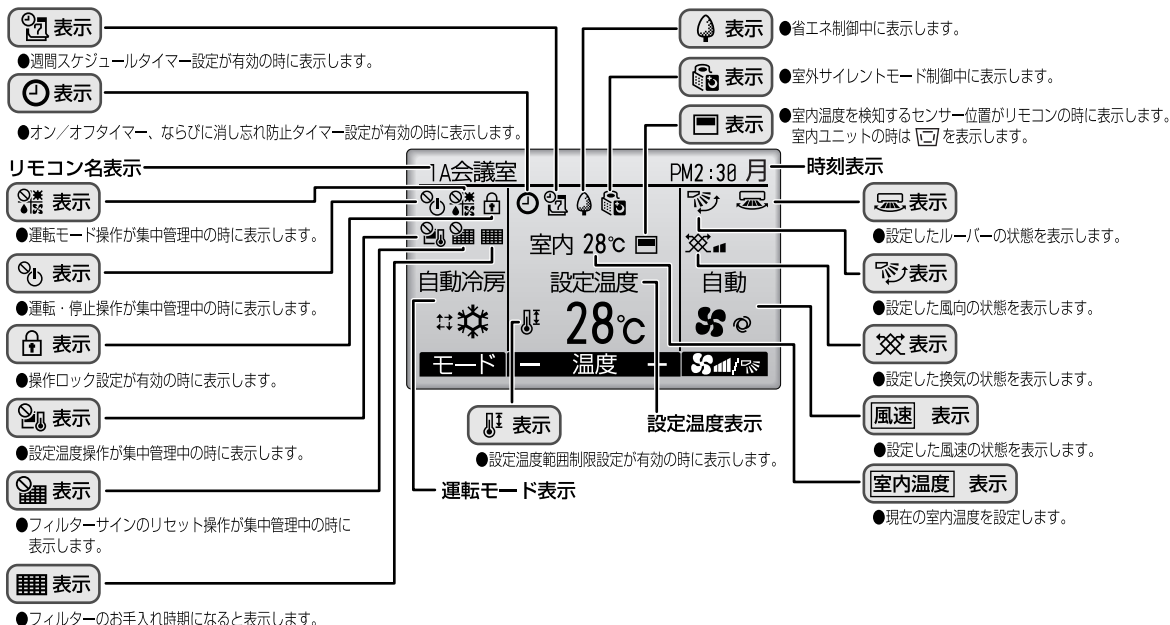
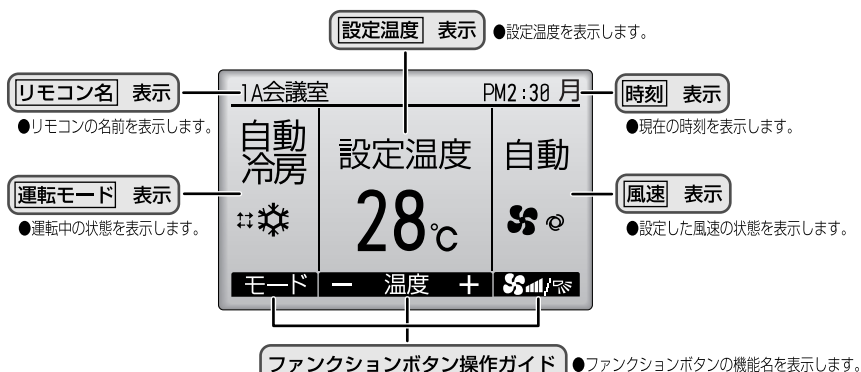
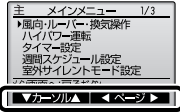
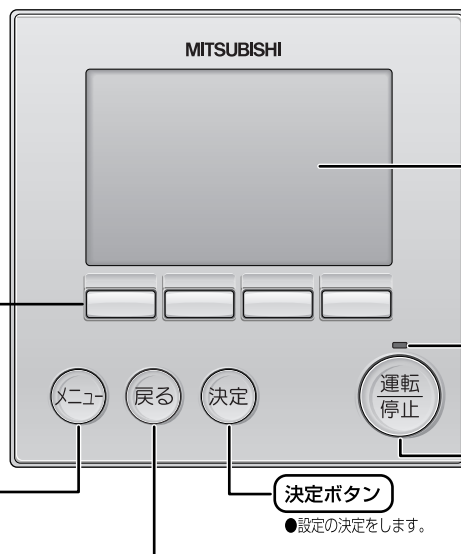
操作部

メニュー 戻る 決定 運転停止

ワイヤードリモコン（別売部品）

室外ユニット

ワイヤードリモコン（別売部品）

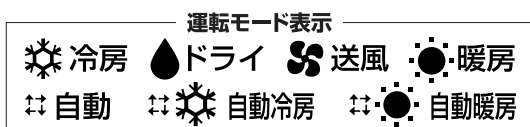
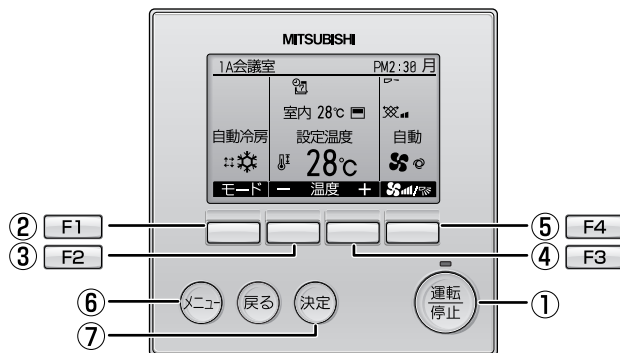
表示部

■説明のためすべての表示内容を示しています。
■表示部は「詳細」と「簡易」の2種類があります。初期設定は詳細画面表示となっています。

詳細画面

簡易画面

操作部

■バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。バックライトのみ点灯します。（運転／停止ボタンは除く）
■基本運転（運転／停止、運転モード切換、風量調節、温度設定）以外はメニュー画面からの設定となります。

● 運転のしかた 運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

運転開始の前に… 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

運転モード表示
冷房　ドライ　送風　暖房
自動　自動冷房　自動暖房

運転の開始、運転モードを選ぶとき

1 ボタン①を押す。

2 ボタン②を押す。

運転ランプと表示が点灯します。

●1回押すごとに設定が切換わります。

冷房 ➡ ドライ ➡ 送風 ➡ 自動 ➡ 暖房

設定温度を変えたいとき

室温を下げたいとき　F2　ボタン③を押す。

室温を上げたいとき　F3　ボタン④を押す。

● 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
● 設定温度範囲は次の通りです。※1

冷房･ドライ運転	暖房運転	送風	自動運転
19～30℃	10～28℃	設定できません	19～28℃

※1 設定温度範囲制限が設定されている場合、可変できる温度範囲が狭くなります。（設定温度範囲制限中は が表示されます。）
範囲を超えて設定しようとした場合、"設定温度制限中" が点滅表示され、制限中であることが表示されます。くわしくは、リモコンの取扱説明書をご覧ください。

風速を変えたいとき

ボタン⑤を押す。　F4

●1回押すごとに設定が切換わります。

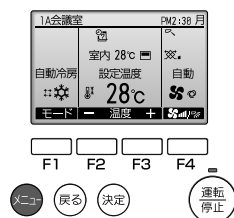
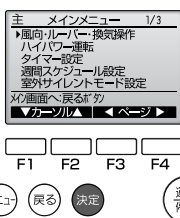
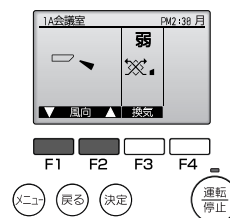
	風 速	
PCZN-RP･KA5形	4段階 ＋ 自 動	（静粛） ➡ （弱） ➡ （中） ➡ （強） ➡ （自動）
PSZN-RP･GA5形	2段階	（弱） ➡ （強）

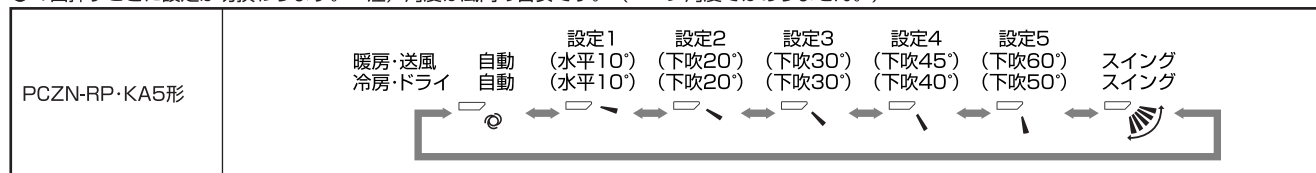
お 知 ら せ

■このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。
● "暖房準備中"・"暖房霜取中" 表示のとき
●暖房運転直後（モード切換待機中）
●暖房モードで設定温度より室温が高いとき
●ドライモードのとき

上下風向を変えたいとき

● F4 ボタンの長押し（1 秒以上）操作または本操作により風向操作画面を表示させ、上下風向を設定します。

1 ボタン⑥を押す。

2 ボタン⑦を押す。
（「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で）

3 ボタン②③を押す。

● 1回押すごとに設定が切換わります。　注）角度は風向の目安です。（ベーン角度ではありません。）

PCZN-RP·KA5形							
暖房·送風	自動	設定1（水平10°）	設定2（下吹20°）	設定3（下吹30°）	設定4（下吹45°）	設定5（下吹60°）	スイング
冷房·ドライ	自動	（水平10°）	（下吹20°）	（下吹30°）	（下吹40°）	（下吹50°）	スイング

● 上下風向ベーンの運転・設定内容

運転モード	風　速	設　定					
暖房・送風	強·中·弱·静粛	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4	（設定5）
冷　房	強・中						
	弱・静粛	スイング	設定1	設定2※	設定3※	設定4※	（設定5）※
ド ラ イ	設定不可			※ 1 時 間 設 定 有 効			
運転モードを変更した時の上下風向設定		――	冷房·ドライ·送風運転	――	――	暖房運転	

※1時間経過すると自動的に水平吹出し（設定1）にもどります。

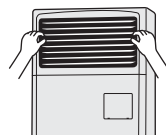
運転モード変更時のマイコン自動設定
（スイング設定のときは継続します）
● 冷房·送風·ドライモードにしたとき…設定1
● 暖房モードにしたとき…………………設定5

お 知 ら せ

■このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
- ●“暖房準備中”・“暖房霜取中”表示のとき
- ●暖房運転直後（モード切換待機中）
- ●暖房モードで設定温度より室温が高いとき

【手動】上下風向を変えたいとき

PSZN-RP·GA5形

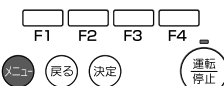
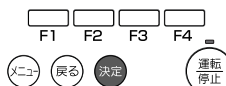
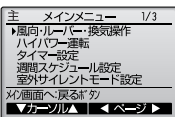
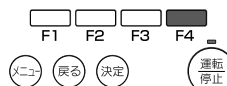
上下風向ベーンの両端に手をかけて操作します。通常、冷房・ドライ運転の場合には、正面吹出し、または上吹出しにし、暖房運転の場合は下吹出しにしてください。
※上下風向調節時、最上部・最下部の上下風向ベーンは連動しません。

⚠注　意　上下方向の風向調節は、据付時に調節したあとはなるべく操作しないでください。

⚠注　意　転倒しないよう足場をしっかりして操作してください。

● 運転のしかた　運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

運転開始の前に… 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

左右風向を変えたいとき

1 ボタン⑥を押す。

2 ボタン⑦を押す。
（「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で）

3 ボタン⑤を押す。

PSZN-RP･GA5形	作動時は矢印が交互に表示されます。停止時は表示されません。

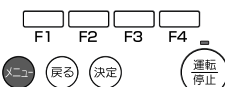
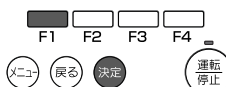
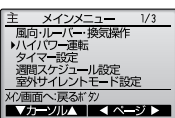
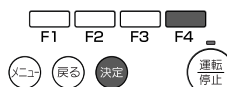
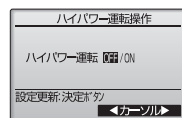
【手動】左右風向を変えたいとき

PCZN-RP･KA5形

- ●運転を停止し、上下風向ベーンの右端を持って水平に動かしてください。
- ●左右風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。

⚠ 注　意	転倒しないよう足場をしっかりして操作してください。

ハイパワー運転を行うとき

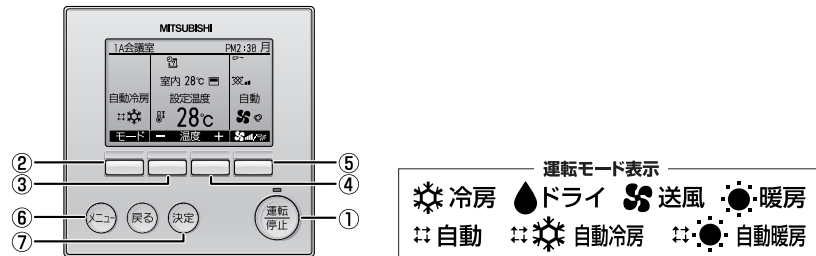
1 ボタン⑥を押す。

2 ボタン②を押す。
ボタン⑦を押す。

3 ボタン⑤を押す。
ボタン⑦を押す。

- ●運転能力を上げて、すばやく快適な室温に近づけます。
- ●ハイパワー運転は最大30分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- ●運転モード切換、風速切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
- ●室外ユニットおよび室内ユニットの騒音が大きくなることがあります。

運転を停止するとき

1 ボタン①を押す。

⚠ 注　意	運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因となることがあります。

自動運転、換気運転のしかた

運転モード表示
冷房 ドライ 送風 暖房
自動 自動冷房 自動暖房

自動運転を行うとき

1 ボタン①を押す。

2 ボタン②を押す。

F1 表示を 自動 にする。

自動運転
19〜28℃

設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。（12ページ参照）
運転モードが確定した後に、現在の運転モード[自動冷房]、[自動暖房]が表示されます。
尚、リモコンの初期設定で、「自動冷暖表示：しない」に設定変更されている場合には、“冷房”、“暖房”は表示されません。（[自動]の表示のみ）
（リモコンの初期設定については、リモコンの据付工事説明書（設定編）を参照してください。）

換気運転を行うとき

●室内ユニットと連動して換気装置を運転するとき 運転停止 ボタン①を押す。

●室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。

●換気装置を単独で運転するとき

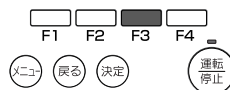
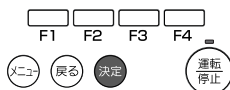
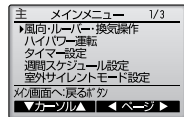
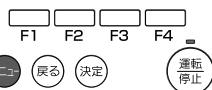
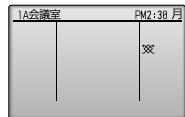
1 ボタン⑥を押す。

1A会議室 PM2:30 月

F1 F2 F3 F4
メニュー 戻る 決定 運転停止

2 ボタン⑦を押す。
（「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で）

3 ボタン④を押す。

メニュー 戻る 決定 運転停止

●換気運転の風速を変えたいとき

F3 ボタン④を押す。

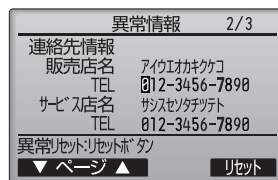
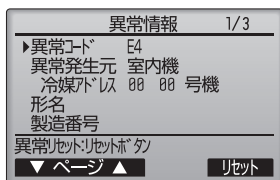
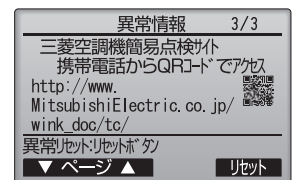
お知らせ

■室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。

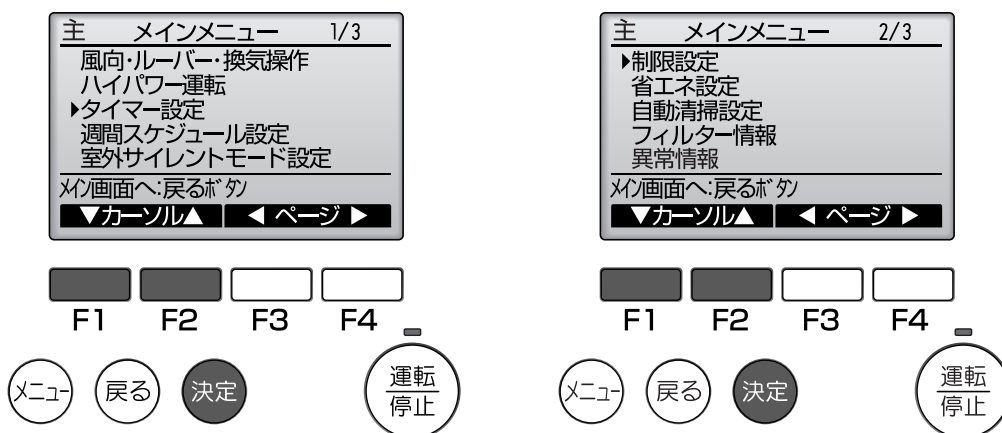
その他の表示・点滅について

●「運転ランプ」が点滅し液晶画面に異常情報が表示されている場合は空調機に障害が発生しているため、運転を継続できずに停止しています。
異常内容をご確認の上、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。

異常コード、冷媒アドレス、形名、製造番号が表示されます。
形名、製造番号はあらかじめ入力されている場合に表示されます。
F1 F2 ボタンで次のページを表示します。

異常情報 2/3
連絡先情報
販売店名 アイウエオカキクケコ
TEL 012-3456-7890
サービス店名 サシスセソタチツテト
TEL 012-3456-7890
異常リセット:リセットボタン
▼ページ▲ リセット

連絡先情報はあらかじめ入力されている場合に表示されます。

携帯電話点検コード検索サービスサイトの QR コードと URL が表示されます。

● 運転のしかた タイマー、スケジュール、静音、省エネ運転のしかた

ワイヤードリモコンから、タイマー運転、週間スケジュール運転、室外サイレントモード運転（静音運転）、省エネ運転の設定ができます。ワイヤードリモコンのメニューボタンを押してメインメニュー画面を表示し、 F1 F2 ボタンで設定したい項目を選択します。詳細設定方法は、ワイヤードリモコンの取扱説明書をご確認ください。

タイマー運転

■オン／オフタイマー
運転開始時刻と停止時刻が5分単位で設定できます。

■消忘れ防止タイマー
運転を開始してから停止するまでの時間を10分単位で設定できます。設定時間は30分から240分の範囲で設定できます。

週間スケジュール運転

1週間の運転／停止時刻と設定温度が設定できます。
1日最大8パターンの設定ができます。

室外サイレントモード運転

室外ユニットの静音性を優先した運転を行います。
1週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻が設定できます。
室外ユニットの静音レベルは「標準」「中」「静」から選択できます。
サイレントモード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合はサイレントモードを解除してください。

標準　中　静

省エネ運転

■設定温度自動復帰
設定時間後に、設定した温度に戻します。
設定時間は10分単位で30分から120分の範囲で設定できます。

■省エネ運転スケジュール
1週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値が設定できます。
1日最大4パターンの設定ができます。
設定時刻は5分単位で設定できます。
能力セーブ値は10%単位で90%から50%の範囲と0%で設定できます。

もっと知りたいとき

ドライ運転とは

■ミスタースリムではマイコン制御により、お好みの室温に合わせて冷やし過ぎを抑えた除湿運転（ドライ運転）を行います。
■室温18℃以下では、ドライ運転はできません。
■室内ファンは室内ユニットのマイコンで風速の切換えが行われ、リモコンでは設定できません。
■ドライ運転動作内容

1. お好みの室温になるまで…
   室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは連動して自動的に運転・停止を繰り返します。
   設定温度に到達するまでに、時間がかかる場合があります。
2. お好みの温度になると…
   圧縮機・室内ファンとも停止します。10分間停止が続くと湿度を低く保つため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。

暖房運転について

■暖房開始時に風が弱い：吹出し空気が一定の温度に達するまでは、吹出し空気の温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切換わります。
その間ワイヤードリモコンには“暖房準備中”と表示されます。
■風速が設定どおりにならない：室温が設定温度に達すると、風速は微風となります。
■風が出ない：ワイヤードリモコンに“暖房霜取中”表示中は風を出しません。
■運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために室内ファンがまわる事があります。

風向について

■冷房・ドライ運転時、下吹出しに設定しますと、1時間経過後、自動的に水平吹出しに戻ることがあります。
これは上下風向ベーンや吹出し口周辺などに露つき、露たれが生じたり、露飛びを防止するためです。
繰り返しご使用されて、露つきなどが発生した場合は、水平吹出しに戻してください。

換気連動運転とは

■室内空気と新鮮な外気とを混合させ、より効果的な換気を行うものです。

ミスタースリムの使用温度範囲

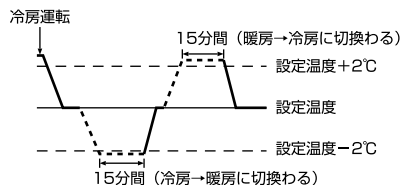
		栽培ハウス内	室　外※
冷房・ドライ	乾球温度	19℃～32℃	−5℃～43℃
	湿球温度	15℃～23℃	――
暖　　房	乾球温度	10℃～28℃	−10℃～21℃
	湿球温度	――	−12℃～15℃

※室外ユニットにより表と異なることがあります。各室外ユニットの使用温度範囲はカタログ・仕様書等でご確認ください。

暖房霜取中とは

■外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行っているときに表示します。霜取運転は約10分程度（最大15分）で終わります。
■霜取運転を行っているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。
またこの間は上下風向ベーンを水平吹きに自動設定します。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

自動運転とは

■設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。
■自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切換わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分続くと暖房運転に切換わります。

室外サイレントモードとは

■室外ユニットの音が気になるとき、圧縮機と送風機の運転音をセーブし、静音性を優先した運転を行います。
能力もセーブされるので、能力不足を感じた場合はサイレントモードを解除してください。

省エネ運転とは

■消費電力を制限するデマンド制御を行います。

上手な使い方

上手な使い方ー“ミスタースリム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

室内温度（室温）は最適に

■冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にするのが最適です。
■冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。
■たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。

冷房時は熱の侵入を少なく

■出入口は必要なとき以外は開けないようにしましょう。

フィルターの清掃を

■フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。
　また、露付・露たれの原因にもなります。
■ワイヤードリモコンはフィルターサイン付きです。（16ページ）

室内の温度ムラ解消に風向調節を

■冷房時、冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
■暖房時、冷たい空気は重いので、床の近くに溜まります。下吹出しなどにして風向を調節してください。
■作物に直接、風を当てないようにしてください。

風速を上げるには（天吊形のみ）

■風をより遠くに到達させるため、風速を上げる設定ができます。
■リモコンによる機能選択で“風量（モード8）”を“高天井（設定3）”に設定してください。
■設定の手順・操作方法はリモコンに付属の据付工事説明書（設定編）に従ってください。

項目	設定内容	モード番号	設定番号	初期設定
風量	静音	8	1	
	標準		2	○
	高天井		3	

吸込み温度補正を解除するには（天吊形のみ）

■天吊形では暖房時室内上下方向（室内ユニットと地面の間）に温度差があることを想定し、吸込み温度を4℃補正しています。
■不要な場合はリモコンによる機能選択で“暖房時吸込み温度4℃補正（モード24）”を“無効（設定2）”に設定してください。
■設定の手順・操作方法はリモコンに付属の据付工事説明書（設定編）に従ってください。

項目	設定内容	モード番号	設定番号	初期設定
暖房時吸込み温度4℃補正	有効	24	1	○
	無効		2	

「故障かな？」と思ったら

Q 故障かな？　A お答えします（故障ではありません）

Q よく冷えない。よく暖まらない。

A
- フィルターの清掃をしてください。（フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下しているためです）
- 温度調節を確認して、設定温度を調節してください。
- 室外ユニットの周囲空間を広くあけてください。室外ユニットの吹出し口・吸込み口が塞がれていませんか？
- 窓やドアが開いていませんか？

Q 暖房運転にしたとき、すぐに風がでない。暖房準備中表示がでる。

A
- 充分に暖かな風をおとどけするため準備中です。

Q 暖房運転中、設定温度になっていないが運転が止まる。

A
- 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かしています。そのまま約10分ほどお待ちください。

Q 風向が途中で変わる、風向が設定どおりにならない。

A
- 冷房運転中、下吹出し（水平吹出し）で使用しますとベーンが自動的に1時間後に水平吹出し（下吹出し）になります。これは水滴が滴下するのを防ぐためです。
- 暖房運転中、吹出し温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹出しになります。

Q 水の流れるような音や時々“プシュ”と音がする。

A
- エアコン内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切換わるときの音です。

Q “ピシッ、ピシッ”という音がする。

A
- 温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。

Q 部屋がにおう。

A
- エアコンが壁やじゅうたん、家具から発生するガス、又は衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。

Q 室内ユニットより白い霧がでる。

A
- 室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。
- 霜取運転時、冷気が下りてきて霧状に見えることがあります。

Q 室外ユニットより水が出る。

A
- 冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。
- 暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。
- 霜取時に熱交換器についた水が蒸発し、水蒸気が出ることがあります。

Q リモコン表示部に の表示が出ている。

A
- の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止の操作が禁止となっています。

Q リモコン表示部に の表示が出ている。

A
- の表示が点灯中はリモコンでの運転モードの操作が禁止となっています。

Q リモコン表示部に の表示が出ている。

A
- の表示が点灯中はリモコンでの設定温度の操作が禁止となっています。

Q 再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したが動かない。

A
- 約3分間お待ちください。
（エアコンを保護するため、止まっています）

Q 運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。

A
- 入タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。
- 遠方コントロールが接続されていませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
- の表示が点灯していませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
- 停電自動復帰を設定していませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。

Q 運転・停止ボタンを押さないのに停止した。

A
- 切タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。
- 遠方コントロールが接続されていませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。
- の表示が点灯していませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。

Q リモコンのタイマー運転がセットできない。

A
- タイマー設定が無効となっていませんか？
タイマー設定がセット可能なときは、 、 のいずれかが表示されています。

Q リモコンに“Please Wait”の表示が出る。

A
- 初期設定（約3分）を行っているためです。

Q リモコンにエラーコードが表示される。

A
- 空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
※自分では絶対に修理しないでください。
エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。

Q 騒音が仕様値よりも高い。

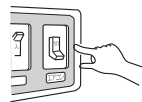
A
- 室内の運転音は反響などにより、無響室で測定した仕様値よりも一般的につぎに示します値程高くなります。

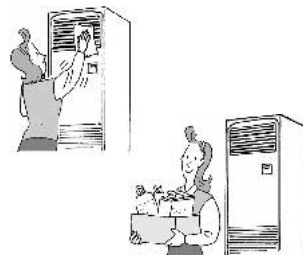
	吸音効果の高い部屋	普通の部屋	吸音効果の低い部屋
一般例	放送スタジオ、音楽室等	応接室、ホテルロビー等	オフィス、ビジネスホテル
騒音アップ値	3〜7dB	6〜10dB	9〜13dB

Q 暖房自動運転で運転モードが冷房自動運転に切換わると設定温度が変わる。

A
- 設定温度は19℃以上でお使いください。
（19℃未満で設定すると変わります。）

お手入れのしかた

お手入れのまえに　■必ず、電源を「切」にしてください。

室内ユニット、リモコンの清掃

■やわらかい布でから拭きをしてください。
■上下風向ベーンは手で強く引っ張ったり押したりしないでください。故障の原因になります。
■リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。
　また、リモコンケースは取外さないでください。
■手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないようにふき取ってください。
■ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。

フィルターの清掃

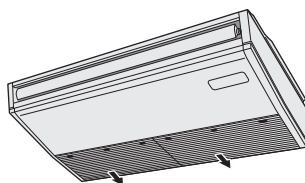
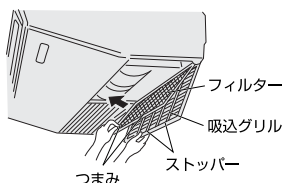
⚠ 注　意	必ず電源を切り、運転停止状態で清掃を行ってください。内部のファンが回転したまま作業をするとケガの原因になります。

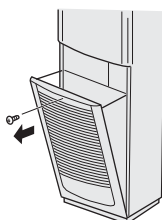
⚠ 注　意	フィルターを取外すときは目にホコリが入らないように注意してください。 また踏台に乗って行う時は、転倒しないように注意してください。

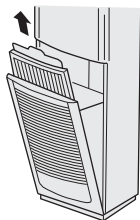
⚠ 注　意	フィルターを取外した状態で運転をしないでください。 内部にゴミなどが詰まり、故障の原因になります。

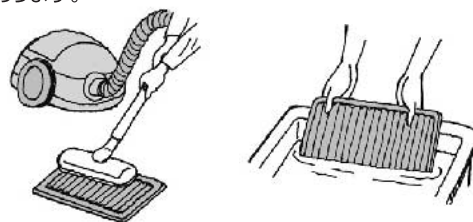
1 フィルターを取外す。

PCZN-RP・KA5形

① 吸込グリルのつまみを矢印の方向にスライドさせ、吸込グリルを開いてください。

② フィルターのつまみを指でつまんで矢印方向に引き上げて外してください。また、フィルター清掃後、フィルターを取付ける時は、グリルのストッパーにフィルターを確実に押込んでください。

PSZN-RP・GA5形

① 吸込グリル取手部のネジを外し、吸込グリルを矢印の方向に開いてください。

② 吸込グリルを開いてください。

③ フィルターの取手を持って、矢印の方向に引き上げて外してください。

2 フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

■汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。
■熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。

3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

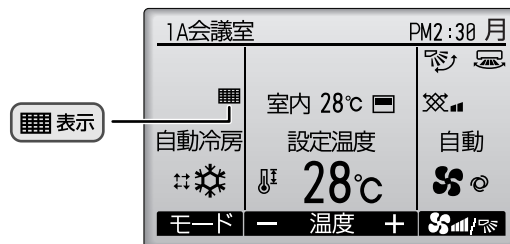
■フィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。

4 フィルターを元の状態に取付ける。
（取外しの逆の手順）

お手入れのしかた

フィルター清掃時期

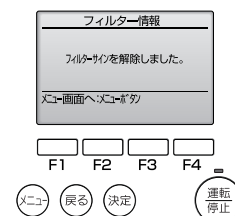
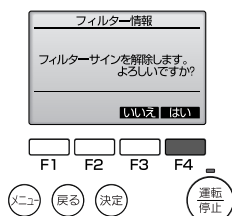
■ ▦ 表示を点灯させて清掃時期をお知らせします。
■フィルター清掃時期は室内ユニットにより異なります。

室内ユニット	運 転 時 間
PCZN-RP･KA5形	2500時間
PSZN-RP･GA5形	2500時間

表示をリセットする

1『フィルター情報』を表示します。

2 F4 ボタン⑤を押す。

3 F4 ボタン⑤を押す。

4 完了画面が表示されます。

■必ずフィルター清掃を行ってから表示を消してください。表示を消すとユニットの運転時間もリセットされます。
■2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、接続された室内ユニットのうち1台でもフィルター清掃時期がくれば“フィルター清掃”が表示されます〈ロングライフフィルター：2500時間〉。表示を消すと全てのユニットの運転時間がリセットされます。
■運転時間で表示される“フィルター清掃”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

長期間ご使用にならないとき

長期間ご使用にならないとき

1 4～5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。

■不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因となることがあります。

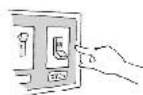
2 エアコンの電源を切る。

■電源が入っていると数ワット～数十ワットの電力が消費されます。

再度使い始めるとき

■下記作業 **1** ～ **4** の点検を行い、異常の無いことを確認後、電源を入れてください。

1 フィルターを清掃して、取付ける。

2 室内・室外ユニットの吹出口・吸込口が塞がれていないことを確認する。

3 アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取付けてある場合があります。

4 ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。

5 運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。
（電源を入れる場合は、必ず外気温度が−20℃より高い条件で実施ください。）

⚠ 注　意	アース線はガス管・水道管・避雷針・電話アース線に接続しない。 アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。アース工事を行う場合は販売店にご相談ください。

移設・工事について

移設・廃棄について

⚠警告	**据付や移設などの場合は、冷媒サイクル内に指定冷媒以外のものを混入させない。**
	●空気などが混入すると、冷媒サイクル内が異常高圧になり、破裂などの原因になります。

⚠警告	**当社指定の冷媒（R410A）以外は絶対に封入しない。**
	●法令違反の可能性や、使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災などの発生の恐れがあります。 ●封入冷媒の種類は、機器付属の説明書あるいは銘板に記載されています。 ●それ以外の冷媒を封入した場合の故障・誤動作などの不具合や事故などについては、当社は一切責任を負いません。

■増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。

この製品はフロン回収・破壊法・第一種特定製品です。

■フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
■この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要ですので、必ず専門の回収業者に依頼してください。

据付場所について

⚠ 注　意	●可燃性ガスの洩れる恐れのある場所には据付けない。万一ガスが洩れて、ユニットの周囲にたまると爆発の原因になります。

次の場所への使用は避けてください。

■可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
■硫黄系ガス・塩素系ガス・酸・アルカリなど機器に影響する物質の発生するところ〈温泉地、化学薬品工場、下水処理場、動物飼育室、メッキ工場など〉
熱交換器（アルミフィン、銅パイプ）などに腐食を起こす恐れがあります。
■機械油を使用するところ〈加工油を用いプレスや切削をする機械工場など〉
プラスチック部品の破損、フィルター劣化、送風機や熱交換器の機能低下を生じ製品寿命が著しく低下します。
■車輌・船舶など移動するものへの設置

次の環境でご使用の際は、使用を避けるか販売店へご相談ください。（室内ユニット）

■食用油を使用するところ〈厨房など〉
プラスチック部品の破損、フィルター目詰まりで機能低下が生じます。厨房用エアコンまたはダクト空調を選定してください。
■湿気の多いところ
冷房時に結露しやすくなります。
■高周波を発生する機械（高周波ウェルダー、医療機器、通信機器など）を使用するところ
通信異常やマイコン誤動作の恐れがあります。ノイズ発生源を遮断した上で施工してください。
■化粧品・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ〈美容室など〉
臭いが熱交換器に付着し、室内ユニットから吹出すことがあります。

海浜地区・積雪地区における設置に関するご注意（室外ユニット）

■海浜地区等塩分の多いところ
使用を避けるか、耐塩害／耐重塩害仕様室外ユニット（受注品）をお求めください。
■積雪の多いところ
室外ユニットへの雪の侵入を防ぐため、防雪ダクト、防雪フードを取付けてください。（別売として用意しています。）

室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれの原因になります。

電気工事について

⚠ 注　意	●アース工事を行う。 アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアースに接続しない。 アース工事に不備があると、感電の原因になります。
	●据付場所（水気のある場所など）によっては、漏電遮断機を取付ける。 漏電遮断機が取付けられていないと、感電の原因になります。

■電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」及び据付工事説明書に従って施工してください。
■電源は必ずエアコン専用回路にしてください。
他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
■ブレーカー・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

運転音にも配慮を

■据付けにあたっては、エアコンの質量に充分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
■室外ユニットの吹出口からの冷温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
■室外ユニットの吹出口の近くには物を置かないでください。
性能低下や運転音増大のもとになります。

保証とアフターサービス

●「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
●お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」（19ページ参照）へお問い合わせください。
●エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。
●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保　証　書

■室内ユニットに保証書を添付しております。
セットでお買い上げになった室内ユニット・室外ユニット・リモコンを保証します。
■保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
■内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
■保証期間中でも有償になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

保証期間…お買上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。

重要	空調機故障に起因した作物の枯れや傷み、営業補償などの2次補償はいたしませんので、事前に損害保険に加入することをお勧めします。

補修用性能部品の保有期間

■パッケージエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後9年です。
■補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

“「故障かな？」と思ったら”（14ページ参照）に従ってお調べください。なお、不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。
■保証期間中は
修理に際して、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
■保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代＋（出張料）などで構成されています。
■ご連絡いただきたい内容

1.品名	パッケージエアコン
2.形名・製品番号	室内ユニットは、保証書に記入してあります。 室外ユニットは、室外製品銘板に記入してあります。
3.お買上げ日	○○年○月○日
4.故障の状況	できるだけ詳しく （リモコンのエラー表示記号なども）
5.ご住所	付近の目印なども
6.お名前・電話番号	

保守点検契約のおすすめ

■エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰り、室内ユニットから水漏れまたは、異常停止することがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約をおすすめします。
■点検と保全周期の目安［保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表1.「点検周期」及び「保全周期」の一覧

主　要　部　品　名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1年	20,000時間
モーター（ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など）		20,000時間
ベアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ（電磁弁、四方弁など）		20,000時間
センサー（サーミスタ、圧力センサーなど）		5年
ドレンパン		8年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

上表は次の使用条件が前提となります。
①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
（機種によりことなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年と仮定しています。
（氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。）
また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」及び「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合（許容範囲外での使用はできません。）
③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
④塵埃、塩分、亜硫酸ガス及び硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
⑤頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。（24時間空調など）

■消耗部品の交換周期目安［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表2.「交換周期」の一覧

主　要　部　品　名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年
高性能フィルター		1年
平滑コンデンサー		10年
ヒューズ		10年
加湿エレメント		3年
オイルフィルターエレメント	随時	油が垂れる前に交換

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2.この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

適用除外項目（有償）

保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
①修理/修復作業範囲以外の修理・部品修復並びに意匠関連範囲（パネル・飾り枠・グリル）の塗装・メッキ直しサビ落とし・修理・部品修復・清掃。
②熱交換器・フィルター・ドレンパン等の洗浄。
③消耗部品（交換用フィルター・電池等）の調達・交換および調整・修復。
④三菱電機設備機器の標準外部品・機器の修理・修復。
⑤基礎および架台・電源設備など、付帯設備の修理・修復。
⑥現地工事区分のドレン配管および冷媒配管・配線・カバー（断熱）等の修理・修復。
⑦天災地変、火災、労働争議などに起因して生じた事故の修復。
⑧取扱不良に起因して生じた故障の修理・修復。
⑨改造または移設に起因して生じた故障の修理・修復。
⑩保全提案（フィルター、ドレン詰まり等の定期的清掃など）するも改善できない事項に起因して生じた故障の修理・修復。
⑪修理に伴う建物躯体の修理・修復。
⑫定期点検。
⑬カタログ・マニュアル等で三菱電機が指定する条件外の設置および使用を行った場合。
⑭熱交換器の腐食、ケーシング脱落、部品のサビなどの保守・交換・調整修復作業。
⑮室外ユニットの高所設置等におけるクレーン車使用・足場組立てなど本体修理以外に発生する費用。
⑯その他メーカー保証の規定項目に明記無き項目。
⑰三菱電機設備機器の故障に起因した営業補償等の二次的補償。
⑱硫黄系、塩素系、有機酸等を含め農薬、直射日光が当たる場所の設置、太陽熱消毒による熱交換器、配管の腐食、プラスチック部品の破損等の保守・交換・調整修復作業。
＊設備機器とは、栽培ハウス向専用空調機および除湿専用機を示します。

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店・施工者・設備業者へ

お買上げ先へご依頼できない場合は

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日 24時間（三菱電機ビルテクノサービス株式会社）

北海道地区

道央地区
北海道冷熱サービスコールセンター
電話 (011) 862-1180　ファックス (011) 862-9497
札幌市白石区本通 20丁目南 4-2

旭　川 (0166) 25-1800
旭川市4条通 9-1703
(旭川北洋ビル6階)

帯　広 (0155) 24-1669
帯広市西3条 9-1
(帯広経済センタービル4階)

函　館 (0138) 51-8699
函館市五稜郭町 1−14
(住友生命五稜郭ビル6階)

東北地区

宮城県・山形県
東北冷熱サービスコールセンター
電話 (022) 224-1330　ファックス (022) 224-1343
仙台市青葉区大町1-1-30（新仙台ビル3階）

青　森 (017) 722-7718
青森市長島 2-10-4
(ヤマウビル5階)

秋　田 (018) 836-7880
秋田市中通 2-3-8
(アトリオンビル8階)

八　戸 (0178) 45-7289
八戸市八日町 36
(第一ビル5階)

郡　山 (024) 922-8959
郡山市駅前 2-11-1
(ビッグアイ19階)

盛　岡 (019) 653-3732
盛岡市菜園 1-3-6
(農林会館6階)

いわき (0246) 24-2120
いわき市平字作町 1-4-7
(エムズパレス305)

東関東 冷熱サービスコールセンター

千葉県・茨城県
電話 (047) 431-1194　ファックス (043) 224-3565
千葉市中央区栄町 36-10（YS千葉中央ビル）

関越 冷熱サービスコールセンター

埼玉県・群馬県・栃木県・長野県・新潟県
電話 (048) 650-1194　ファックス (048) 650-1278
さいたま市大宮区仲町 1-110（游辰館7階）

東京 冷熱サービスコールセンター

東京都（町田市を除く）**・山梨県**
電話 (03) 3803-1194　ファックス (03) 3803-5290
東京都荒川区荒川 7-19-1（システムプラザB館）

横浜 冷熱サービスコールセンター

神奈川県・東京都町田市・静岡県東部（富士川以東）
電話 (045) 681-1194　ファックス (045) 311-8204
横浜市西区みなとみらい 2-2-1-1（ランドマークタワー内）

中部 冷熱サービスコールセンター

愛知県・岐阜県・三重県・静岡県西部（富士川以西）
電話 (052) 243-1194　ファックス (052) 243-1193
名古屋市中区栄 3-18-1（ナディアパークビジネスセンタービル）

北陸 冷熱サービスコールセンター

石川県・富山県・福井県
電話 (076) 224-1194　ファックス (076) 233-6205
金沢市広岡 3-1-1 （金沢パークビル）

関西 冷熱サービスコールセンター

大阪府・京都府・滋賀県・奈良県・和歌山県・兵庫県
電話 (06) 6391-8531　ファックス (06) 6391-8545
大阪市淀川区三国本町 1-3-4

中国・四国 冷熱サービスコールセンター

広島県・岡山県・鳥取県・島根県・山口県・香川県・愛媛県・高知県・徳島県
電話 (082) 291-1194　ファックス (082) 503-2417
広島市西区南観音 8-14-21（中国資材センター内）

九州地区

福岡県・佐賀県
九州冷熱サービスコールセンター
電話 (092) 471-1194　ファックス (092) 474-8298
福岡市博多区豊 1-9-71（九州資材センター内）

北九州 (093) 551-2937
北九州市小倉北区浅野3-8-1
(アジア太平洋インポートマート内)

熊　本 (096) 356-6231
熊本市花畑町 9-24
(住友生命熊本ビル2階)

久留米 (0942) 34-6730
久留米市日吉町 16-18
(久留米センタービル内)

大　分 (097) 537-7191
大分市中央町 1-1-5
(大分第一生命ビル3階)

長　崎 (095) 826-8301
長崎市万才町 3-5
(朝日生命長崎ビル7階)

宮　崎 (0985) 23-3883
宮崎市高千穂通 2-5-32
(日本生命宮崎駅前ビル9階)

佐世保 (0956) 24-7718
佐世保市三浦町 2-8
(明治安田生命佐世保ビル6階)

鹿児島 (099) 226-1912
鹿児島市東千石町 1-38
(鹿児島商工会議所ビル)

沖　縄 (098) 866-1175
那覇市久茂地 1-3-1
(久茂地セントラルビル)

修理窓口 電話受付：365日 24時間（三菱電機システムサービス株式会社）

●三菱電機修理受付センター

0120-56-8634（無料）

www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター ファックス (03) 3424-1115 （有料）	(03) 3424-1111 （有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター ファックス (06) 6454-3900 （有料）	(06) 6454-3901 （有料）

ご相談窓口（三菱電機株式会社）

三菱電機空調ワンコールシステム

店舗・事務所・ビルなどに設置する業務用エアコンに関するお問い合わせは

フリーコール **0120-9-24365**（無料）
空調　24時間365日

■技術相談　平　日　9：00〜19：00
　　　　　　土･日･祝　9：00〜17：00
■修理依頼　365日・24時間受付
■サービス部品注文　365日・24時間受付

三菱電機冷熱相談センター

三菱電機冷熱製品に関する技術内容全般についてのご相談は

フリーボイス **0037-80-2224**（無料）

＜携帯電話・PHS・IP電話の場合＞ 073-427-2224（有料）

■電　話　平　日　9：00〜19：00
　　　　　土･日･祝　9：00〜17：00
■ファックス　365日･24時間受付　フリーボイス 0037-80-2229（無料）
　　　　　＜IP電話の場合＞　073-428-2229（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

仕様 室内ユニット仕様表　ヒートポンプ冷暖房兼用セパレート形・空冷式・直接吹出形

●PCZN-RP・KA5形

形名		140形	160形
騒音：強ー中ー弱ー静粛	dB	44ー42ー39ー36	46ー43ー40ー37
風量：強ー中ー弱ー静粛	m^3/min	31ー27ー24ー21	33ー28ー25ー22
外形寸法（高さ×巾×奥行）	mm	230×1600×680	
質量	kg	38	

●PSZN-RP・GA5形

形名		140形	160形
騒音：強ー弱	dB	49ー43	52ー46
風量：強ー弱	m^3/min	33ー26	35ー27
外形寸法（高さ×巾×奥行）	mm	1900×600×350	
質量	kg	53	53

●フロンの見える化

室内機および室外機に表示されている左記のシンボルマークは、パッケージエアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることをご認識いただくための表示です。
この製品はフロン回収破壊法の第1種特定製品です。廃棄・整備するときは、都道府県に登録された第1種フロン類回収業者にフロン類の回収を依頼してください。
室内機に表示されているフロン類の二酸化炭素換算値は、一般的な組合せ（室外機1台／室内機1台）での、冷媒配管長20mを想定した冷媒量を元にしています。
システム全体でのフロン類の二酸化炭素換算値は、室外機に表示されています。（10.3ton～16.1ton）

愛情点検

●長年ご使用のエアコンは点検を！

●パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後9年です。

ご使用の際このようなことはありませんか	●運転音が異常に大きくなる。 ●室内ユニットから水が漏れる。 ●電源が頻繁に落ちる。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

お買上げ販売店名	電話（　　　）　ー
お買上げ（据付）日	年　　月　　日

省エネで 守る環境 豊かな暮らし

静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3ー18ー1

RG79D727H01